

輪之内町報

第121号

発行者 菱 田 薫
 発行所 輪之内町役場
 印刷所 大垣紙工業KK
 大垣市藤江町

火の用心

十一月二十六日より十二月二日まで「秋の火災予防運動」が展開される。火災は気温、温度、風その他の気象現象と火気使用の頻度とに影響されるものと考えられる。例年のことありますが、十一月より翌年四月頃までは一般家庭、官庁、会社、店舗等で火気を多く使う季節であり火災の発生件数が多くなります。これ等の火災の経過の主なものは不始末、不注意、怠慢等に関係するものが多々失火は約85%以上に達する。なお出火原因の重要なものはコンロ、たばこ、煙突、煙道、弄火、たき火、内燃機関、こたつ、かまど、取灰などの順となつてゐる。

◎石油類を燃料とする器具の扱い方

一、点火 火力の調節消火については器具を購入するとき器具についている「器具の説明書」に従つて正しく使用すること。
 一、火をつけたまま持ち運びをしないこと。
 一、狭いところで持ち運びをしないこと。
 一、燃え易いものがある場所では使用しないこと。
 一、使用中は給油しないこと。
 一、故障したものは完全に修理してから使用すること。
 一、消火はしつかり確認すること。
 一、使用中は器具のそばを離れないこと。
 一、使用的場所には消火器又は砂バケツを用意しておこなうこと。

一、事故になつたらあわてずに用意してある消火器、砂により消火すること。又ふとんをかぶせてその上から水をまくこと。
 ○ガス類を燃料とする器具の扱い方
 ガス器具については石油器具の扱い方のほかに次のことを注意すること。

一、配管からのガス洩れは石鹼水を使用して点検すること。

一、完全なホースを使用すること。

一、使用後は器具の栓及び元栓を完全にしめておくこと。

一、「ガスボンベ」は横にしたり逆さにしたりしないこと。

一、「ガスボンベ」は直接日光や雨のあたらない風通しのよい屋外におくこと。

ガスは空氣より重いのでガス洩れのときは低い部分よりも、不用意に火の気を近づけると燃發的に燃えます。ガス洩れを見発したら先ず元栓をしめて窓を開いて風通しをよくし、たまつているガスを外に出してから使用します。
 その他ガス洩れの場合は販売店で早く修理させること。

総務課

所得税第二期分の納税は

11月1日から
11月30日までです。

大垣税務署

伸びゆく県民運動（十一月目標）

「花でかざる運動」

花を愛しない人はない、花を愛する人に悪い人はない、何処の国にも國花がある。日本にも國の花がある。皇室の御紋章は、菊の花である。我々の家にも、紋章がある。紋章は、殆んど、花を圖案化したものが多い。祖先が花を愛し、家の表象とした意図がうかがえる。

雑草の生えていた曾つての空地を利用して、綺麗な花壇があちらこちらに出来ている。疲れた人の心を慰め、見る人の心を美しくする。美しい花づくりは土から作らなければならない。よい土を作る人のみがよい花をつくるとは、花づくり名人の金言である。

何處の家にも床の間がある。床の間が物置きのようになつてゐる所も偶にはあるが、昨今は何処の家庭の床の間にも、豪華な菊の花や、名も知れない草花が生じてある。中には、ジュース瓶に挿してあるのもある。

何ぞれも住む人の心の奥が偲ばれ、眺める人の心を豊かにする。それは生け花の心得がなくともよい、一輪の花でもよい、道端の草花でもよい、花瓶でなくてもよい、只の空瓶で結構だ。裏長屋の軒先に、一杯の鉢植の草花がどんなに住む人の心を和らげ、又、訪れる人の心を楽しませて呉ることであらうか。

このように、生活の中に花を持つ事が、本当の花でかかる運動である。花でかざる運動とは、又土づくり、人づくり、家づくりでなければならぬ。

(4) 又、歩行者は右端通行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を励行を



二、火に気をつける運動

子供の火あそびからの火事は農村や野原などでとくに多いようです。家の人への留守中に幼い子供がマッチを持ち出し、のき先で火なぶりをしていたり、葉に火をつけたりしたことから火事になることがとても多いのです。留守にされるときはマッチなどは子供の手の届かない所にしまつておくことを忘れてしまいません。

三、道路を広くつかう運動

近年文化の発達により消費生活がより以上に高まりつつあります。道路の利用を大きくするとともに通行を円滑にするようにするには

(4) 道路に、はみ出している立木は、前方の見通しよく伐採すること。

(4) 道路上に障害物等を放置せぬこと。
看板、木箱等が道路にはみ出さないように

すること。

四、町を明るくする運動

人にめいわくをかける行為を発見したときは警察に通報するか、みんなで力をあわせてこれを排除し、あかるいまちを、つくる事に努力しよう。

「婦人の防火教室」 御案内

伸びゆく県民運動の一つである「事故をなくす運動」は十二月が強調月間でありますので、事故のないあかるい街づくりの一環として、左記会場において開催されますので多数参加されますようお知らせします。

一、日時　十二月十日午後一時～四時まで

一、場所　平田町　今尾小学校講堂

(一) 講演　「家庭防火」について

(二) 座談会

(三) 映画

イ　岐阜国体への道

ロ　美しき郷土（ワイドガラ）

ハ　黄色い信号（火災予防映画）

(四) 消火器による消火実験

戸籍便り

御結婚おめでたさいます。

松内

妻 中島清子

夫 金森正明
(平田町)

塩喰	海松新田	夫 中島恵一	妻 前川初代 (瑞浪市)
大藪	榆俣	夫 浦松俊雄	妻 高木つや子 (大垣市)
下大樽	福東	妻 西松清美	夫 小林孝一 (神戸市)
福東	福東新田	夫 安田文彦	妻 浅野好子 (中郷)
福東	福東	妻 近藤美智子	夫 古沢栄一 (安八町)
福東	福東新田	夫 野々垣美好	妻 川瀬艶子 (大垣市)
南波	福東	夫 森島ツヤ子	夫 井之上安子 (鹿児島)
中郷新田	福東	夫 金森繁雄	妻 田中清子 (養老町)
中郷新田	福東	夫 下大樽	夫 高木義春 (平田町)
中郷新田	福東	妻 片山桂子	妻 古田笑子 (大垣市)
中郷新田	福東	夫 北島功	夫 中島三吉 (養老町)
中郷新田	福東	妻 浅野勝幸	妻 佐藤かず子 (福東新田)
中郷新田	福東	夫 中島君枝	夫 飯沼文男 (掛斐郡)
中郷新田	福東	妻 田中君枝	
中郷新田	福東	夫 榆俣	
中郷新田	福東	妻 中島清子	
中郷新田	福東	夫 金森正明	
中郷新田	福東	妻 松岡嘉春	
中郷新田	福東	夫 吉田剛	
中郷新田	福東	妻 竹中記代子 (掛斐郡)	
中郷新田	福東	夫 桑原輝子 (大垣市)	

- 一日 鹿児島市甲東中学校交歓会第一日
町内薩摩義士遺跡訪問
- 二日 同交歓会第二日 生徒集会
平田鞆負終焉の地訪問
- 三日 文化の日
県中学校陸上競技大会
- 四日 出場生徒 安福幸夫君（走高跳）
高橋敏勝君（一〇〇米）
- 五日 教育実習 栗山政子氏
- 六日 岐阜国体の日（十月より毎月）
- 七日 三年就職相談（大垣職業安定所員来校）
- 八日 講話会「郷土の先人の偉業」
講師 中島俊司氏

生活目標

感謝の気持ちをもとこう

大藪小学校

人間には際限のない欲があり、うまくいくあたりまえというふうに考えがちである。だから物事に対して感謝の気持を持つことは全くむつかしいことではあるが学校、家庭生活をとおして感謝の気持を育てていきたいと思います。

お手伝いは、おうちの人の労苦に対し感謝する気持で行なう。

きめられたおうちのお手伝いすることによつて家族の一員としての自觉とお手伝いをすることはおうちの人を助けることであり、子どもとして当然の義務であるという考え方を持たせたい。ですから学年に相応したかん單な仕事でよろしいから、家の仕事を分担してやらせてもらいたいと思います。

感謝の気持で物を大切にする子

鉛筆一本でも随分たくさんの人の労苦によつてできている。値だんの高い安いによつてその物を価値判断すると、鉛筆一本ぐらい安いのものだと思つてただくさにするようになると、思いますが、高い物だから大切にするといふことでなくどんなに安いねだんの物でも多くの人々の手によつてできている事をわからせていくようにしたいと思います。

✿部落の花壇の審査について

各部落の花壇を数人の先生で見てまわりました
が、どの部落も大変手入れがよく行届いている
ことに感心しました。たくさんの花を持ちよつて
いる部落、花壇の形にくふうをこらしている

。自分の事は、おうちの人の手をかりないで自分でする。

自分の身のまわりのことは、できるだけ自分で處理するように習慣づけたいと思います。

部屋の整理整頓、はき物の整頓、食事の後始末など、忙しいおうちの人にとっては、大へん助かつてありがたいと思われる時もあるでしょう。

そんな時に、「今日は助かつてありがたい」と感謝の一言を子どもに言ういただき、お互に感謝の気持を持つようにしていかなければならぬと思います。

。ありがとうございます。
物をもらつた時は誰でもありがとうございますが、親切にしてもらつた時や、自分のやらねばならぬことを人にやつてもらつた時など案外ありがとうを忘れていることが多いようですからありがとうはどうはどんな時に言うのかを教えてやる必要があります。

※行事予定

十日（火）賄金日 十七日（火）避難訓練
二十四日（火）より読書週間 二十六日（木）映画観賞

仁木小学校

いよいよ寒りの秋がやつてまいりました。農家の皆様はそれこそ猫の手もかりたい程御多忙な事と存じます。農繁にあたり児童の教育につき次にかかる様な考え方があります。

其の一は勉強の方が大切だ、家の子は勉強さえしておればよい。との考え方です。家に手間があるが、亦なくとも子供には手伝いなどもつての外だ。

其の第二は、勉強は大切だが家は手間がないので止むなく手伝つてもらうより仕方がない。（考え方としては前者と同じです。）

其の第三は、子供が働くのは当たり前だ、使はねば損だ。

其の第四は、何んとなく使っていてそんな事考えた事もない。

さて、其の第五があるのですが、皆様のご家庭ではどこへ入るでしょうか。さて第五とは何んでしょか。それは家業を手伝うのも教育の大切な一面である。「勤労を尊ぶ」「親の苦労を少しでも楽にしてあげる為に働くのだ」という感謝親孝行的な立場。」自分も家族の一員だ、家業を手伝うのは手伝いでなくて自分の義務だ。」等々の立場です。之は児童に要求すべき事でなく、児童が自分にそんな考えをもつという事が大切です。その為には学校も道徳の時間、学級会の中で教育する事が大切ですが、一番大切なのはご両親の児童を手伝はせる心構え、態度がどうあるか、という事です。一口に言えませんが、児童の手伝いを喜こんでやる事です。たとえ児童の仕事が下手であつても、或いは時間に少くとも……

「今日お前が手伝つてくれてほんとうに助かつたとか、こんなに早くすんで嬉しかつたとか。児童はこの言葉で「よし、もとと喜こばせてやろう。」と、心に思う事でしよう。

勉強して良い点を取る事も立派な事でしようが、喜こんで家業を手伝う児童、勤労を喜こぶ児童、親を助けようとする心、ほんとに大切なすばらしい事だと存じます。親の一寸した心構えが大きき児童にひびくものです。

行事
九日（低）一六日（中）二四日（高）体重測定
二八日 集金日

生活目標
「おつたいをしよう」

福 東 小 学 校

と二分されている。学校での生活は規律正しく、わがままのきかない、まあ正常な生活がいとなまされている。勉強にしろ、自主活動にしろ、運動にしろ、遊びにしろ理想的な暮し方をさせられていませんか。

お手伝い一つ例にとつても、自ら進んでやつてくれる事もあり、いつづけられたことはまだりなりにもやりとげてくれる。

……が家庭ではそうはいかない。「いくらいつても聞いてくれたい」。「口ごたえをする」などとよく聞く。そこは教師と親とのちがいわがまま

のきく貌を身についた家庭での生活ではなからう

か。

朝家庭をでお子さんに「先生のおつしやるこ

とはよくきくんですよ」。と言ひ聞かされてで

来る子ども一学校では先生のことは、たてがよこ

でも聞かざるを得ない。(親孝行なむすこ、むす

めですから)

人皆だれでも苦労より樂を求める。働くより遊

ぶを望む。しかしそれでは社会は成り立つていか

ない。人類は滅びてしまう。勤労の尊さは小さい

子どもにはわからぬ。

小さい間からの習慣であり働く意欲は、その人

の生活態度にあるはずです。なまかわな生活を身

につければ、大きくなつてもなまかわでしよう。

子どもを自由にのびのび育てる事も大切だが

放任では困まる。型にはめなければならぬことは

やめるべきです。「働く」ということは、小さい

間から、しつけるべきことの一つではなからうか

もちろんお手伝いのさせ方には、ルールがあり

手順があるはずです。簡単にその一つ二つを書い

てみますと、

1. がみがみ言うよりお願ひする気持で。

2. 子どもの力でできるもの。

3. 仕事のあとがはつきりとわかるもの。

4. 自分本位でお手伝いをさせない。

5. いそがせることは失敗がともなう。

6. 重労働はさける。

7. お手伝いはほめてやる。

秋のとり入れなどで、ねこの手も借りたい季節

分転換にひとつ今月はお手伝いをたのもうではありませんか。

みんなで守ろう わが家、わが町を

輪之内警察官派出所
田川部長

「秋の防犯運動 十月一日～十一月二十日」
ただ今「秋の防犯運動」が行なわれています。
この運動は十月一日に始つて、十一月二十日まで
続きます。この期間中警察ではとくに

1. 迷惑行為を追放すること。

2. 暴力犯罪を予防すること。
3. 「あきります」「しおびこみ」などの盗犯を防

止すること。

4. パー、料理店、パチンコ店など風俗営業の

正しい営業

などに力を入れて取り締まるとともに、皆さんに協力していただくようお願いしています。

(以下次号)

役 場 人 事 異 動

九月一日付 住民課 戸谷靖子（新採用）
九月十日付 住民課 近藤信行（産業経済課）
() 内は旧

婦 人 会 幹 部 異 動

十月一日 大藪婦人会長 片野けい（前副会長）
同 日 輪之内町婦人会長 片野けい（前会計）
同 日 大藪婦人副会長 高橋みづ（前会長）